

富の国やまなし 国文祭

第28回国民文化祭・やまなし2013

平成25年1月12日～11月10日

テーマ
文化の風とあそび

みつめる こえる つなげる

イメージソング 最終審査開催

(開幕500日前イベント)

大会の開会式や各種イベントなどで使用するイメージソングを公開コンテスト形式で決定します。

開催日 10月上旬(予定)

場所 コラニー文化ホール
小ホール(甲府市)

審査員 ゲスト審査員
音楽関係者
一般来場者(※当日、一般審査員として審査していただきます。)

詳細はホームページ
をご覧ください。



マスコットキャラクター
「カルチャくん」

開幕まであと

530日

(平成23年8月1日現在)

【問い合わせ先】
第28回 国民文化祭山梨県実行委員会

TEL 055-223-1846

FAX 055-223-1842

山梨 国文祭 検索

元気が
いっぱい

文化系サークル

熱い思いを込めて魅せる 迫力のヒップ・ホップ・ダンス

ソウダスタイル
SO-DA STYLE

見る人を一瞬で引き込んでしまう迫力！一人一人の熱い思いまで伝わってくるダンスを披露しているのは、ヒップ・ホップ・ダンス・グループ「SO-DA STYLE」だ。



メンバーは幼児から中学生までと幅広い。迫力あるダンスは、見応え十分。



小中学生を中心とした約30人のグループで、2009年に上野原市で活動を開始。「とにかく踊ることが大好きな子たちで、年々レベルアップしています」と指導者のBOB先生。

「ダンスはあいさつや礼儀、人間関係づくりなど、人としての成長がアツてこそうまくなる」というのがBOB先生の指導方針。その思いはメンバーにしっかりと伝わっています。取材したこの日も、みんな礼儀正しく、元気なあいさつで迎えてくれました。

また、メンバー同士のつながりも深く、互いに良きライバルでもあるそうで、「とても刺激になる存在。大好きな仲間です」とみんな素敵な笑顔を見せます。

昨年からは練習の成果を発表する場としての独自イベント



先生のダンスを見るそばから自分のものにしていく。技術はもちろん、意識も高いです。

国民文化祭開催に向けて ダンスの楽しさを伝えたい



ダンスの楽しさや仲間の大切さなどを踊ることで伝えていきたい。元気を届け、山梨全体を盛り上げる国文祭にしたいです。

ベントで、今年は8月20日に開催。最近では、イベントに出ることの楽しさを感じ始めたメンバーたち。全員が一つの目標に向かって踊ることに対し、とても充実感を持ち、その時間を大切にしているとか。

「大きなコンテストで優勝したい」「将来はダンサーとして生きたい」。最後にみんなが生き生きと語ってくれた夢。一人一人がすでに、その夢に向かって歩み出しています。

国民文化祭開催に向けて みんなで楽しめる文化祭に



昨年出演した国民文化祭PRイベントは、とても楽しかったです。みんなに元気と希望を与えたいから、国文祭イメージソングも作り応募しました。

「僕たちの活動が、この地を多くの人に知ってもらう機会になっているのがうれしい」と4人そろって笑顔で語ってくれました。

ス」や「開拓ブラッド」など、富士ヶ嶺への思いを歌った曲もあります。

「僕たちの活動が、この地を多くの人に知ってもらう機会になっているのがうれしい」と4人そろって笑顔で語ってくれました。



までに10曲作って、フジガネハイランドブルー



東日本大震災の被災者支援の「元気ライブ」も開催したいというメンバー。練習にも力が入ります。

中学生ロックバンド 富士ヶ嶺への思いを歌に

LIVELY

富士河口湖町富士ヶ嶺の中学生でつくるロックバンド「LIVELY」。ビートの曲を中心に、富士ヶ嶺への思いを歌ったオリジナル曲も演奏し、地域のイベントなどでも活躍。地元では知らない人がいないほどの人気者です。



メンバーは 勝山中学校 2年のギター 野沢秀君と熊谷哲也君、ベースの穂野健太郎君、ドラムの三村枝里さんの4人。幼なじみで、しかも富士ヶ嶺地区の同級生は4人だけとあって、とても仲が良く、演奏も自然と息がぴったり。富士豊茂小学校6年の時に担任の勧めもあってバンドを結成。みんな初心者だったものの地道に練習を重ね、小学校ではクリスマスライブや卒業コンサートなどを開催。中学生になって4人とも勉強に、部活に、忙しくなりましたが、週に一度の練習は欠かしません。



オリジナル曲もこれ



2枚目のアルバムのジャケットデザインを決めるのも4人一緒。



昨年は精進湖音楽祭やヘリテージ・ミュージックフェスティバルなど、大きなイベントにも出演。「プロのミュージシャンに教えてもらったり、山中湖の有名なスタジオでレコーディングしたり、普通ではできないことがたくさんできて、とても楽しい」と4人。6月には2枚目のアルバムも完成。今後のさらなる飛躍が楽しみです。